

「登録有形文化財建造物は、50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを、文化財として登録し、届出制という緩やかな規制を通じて保存が図られ、活用が促されている」と文化庁のホームページにありました。

これからも地域の皆さんとともに守り、親しまれますように。

日本福音ルーテル教会 登録有形文化財となっている教会

昨年、久留米教会と熊本教会が新たに登録され6教会となりました。登録順にご紹介。



ヴォーリズ建築事務所による設計。外観は粗い白い壁と塩焼赤瓦です。棟上に十字架の小さな塔を載せています。内部の天井には木製のキングポストトラスが連なり、空間に上昇性があります。祭壇上部の左右のスリット窓から光が入り、十字架と聖卓を明るく照らします。

岡崎教会 (愛知県岡崎市)
建築:1953年 / 登録:2013年12月24日



小城教会の教会建物は、1938年に建てられた切妻屋根の木造礼拝堂です。礼拝堂の西側は聖壇部が円形に張り出し、東側には一部2階建てのホールおよび牧師館が一体的に続いています。作られた建築面積は247㎡です。1998年に、国の登録有形文化財となりました。

おぎ
小城教会 (佐賀県小城市)
建築:1938年 / 登録:1998年12月11日



久留米教会 (福岡県久留米市)
建築:1918年 / 登録:2019年3月18日



2018年11月に献堂100周年を祝い、主に感謝しましたが、その翌年に登録文化財に指定され、二重の喜びでした。教会の宣教自体は今年で119年目。同敷地内にある日善幼稚園も開園から105年です。マンションなどが立ち並び街の中で、趣のある赤煉瓦の礼拝堂が信仰の香りを放っています。



市川教会 (千葉県市川市)
建築:1955年 / 登録:2008年10月23日



市川市国府台(ごうのだい)に居住されたA・パウラス宣教師が、自宅で集会(礼拝)を行なったのが始まりです。その後、国府台地区の兵舎跡での礼拝を経て、川沿いに会堂を建設移転、2012年に13ヶ月かけて修復工事を行いました。地域の人々に愛されている会堂です。

熊本教会 (熊本県熊本市)
建築:1950年 / 登録:2019年12月5日

毎朝、ラジオは「水道町交差点では渋滞何キロです」と告げます。水道町教会と言えば、「あの教会ね」「ね」は熊本弁で、「しり下がり」という教会です。旧会堂は1945年の空襲で焼失し、現会堂は1950年再建され、2016年の熊本地震で甚大な被害を受けましたが、篤い祈りの許によりがえりました。(宣教122年)



「建物も伝道している」。国の登録有形文化財になってから気がつかれました。予想もしていなかった人々を主が導いてくださっています。ヴォーリズ氏の信仰に基づき生き方、在り方がこの会堂のあちこちに表れています。復活教会は神様から「よし」とされているのを確信しています。

復活教会 (愛知県名古屋市)
建築:1953年 / 登録:2012年8月13日

